

令和2年11月19日
危機管理課

株式会社バカンとの 「災害時等における避難施設の情報提供に関する協定」の締結について

1 要旨

(1) 協定の締結

災害時等における避難施設の混雑状況等を可視化し、県民の円滑な避難を促進するため、(株)バカンと「災害時等における避難施設の情報提供に関する協定」を締結する。

【都道府県単位での協定締結は全国初】

(2) 協定の内容等

- (株)バカンが開発したシステムを活用し、県と市町が協力して、平時から避難施設の設備環境等の情報を掲載するとともに、避難施設開設時には混雑状況等の情報をリアルタイムに発信する。
- 県民はスマートフォンやパソコンを使用して、必要な情報を入手し、円滑な避難に活用する。

2 協定先の概要

団体名	株式会社バカン
所在地	東京都千代田区永田町二丁目17番3号
代表者	代表取締役 <small>かわの たかのぶ</small> 河野 剛進
設立	平成28年6月8日
事業内容	AIとIoTの力を活用して、リアルタイムに空席・混雑状況を検知し、スマートフォンやデジタルサイネージを通して、より便利にあるいはより安心・安全に過ごすための情報を配信。 主に駅や空港、レストランやカフェ、トイレ、温泉、ホテル・旅館、病院、スタジアム、百貨店、オフィスビルなどでサービスを展開。
支店	国内：3箇所（北日本、関西、九州・沖縄）、海外：1箇所（中国上海）

3 協定式の開催（新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮して実施）

日時	令和2年11月24日（火）14:30～14:50（20分）
場所	広島県庁 北館2階 第1会議室
出席者	株式会社バカン代表取締役 <small>かわの たかのぶ</small> 河野 剛進 広島県副知事 田邊 昌彦

4 運用開始時期

現在、県内市町に参加を呼び掛けており、システム上に避難施設の登録が完了した市町から順次運用開始予定。

5 他自治体の状況

- 全国では12自治体が、(株)バカンの協定を締結（11月19日時点）
- 県内では安芸高田市が協定締結済

6 混雑状況等の可視化の仕組み

◇避難施設の混雑状況等を入力すると即時にマップ上に反映され、避難前に、誰でも簡単に避難先の混雑状況（「満」「混雑」「空」などのおおむね3～4段階で提供）を確認でき、円滑な避難が可能となる。



◇確認できる情報はエリアマップ、施設個別ページ、一覧ページの3種類で提供され、避難施設が開設されていない通常時においても、施設ごとの設備環境（例：ペット同行避難可・授乳室ありなど）を把握することができ、より個人に合った避難先を確認しておくことが可能。



◇ウェブ上でのサービスのため、広島県防災WEBや各市町の定期広報誌やホームページ、防災メール等にURLやQRコードを掲載することで、本人以外にも、遠くにお住まいのご家族等からでも簡単にアクセス可能。